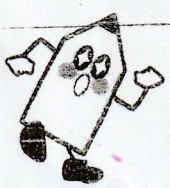
天声こども語

東京・渋谷駅前に銅像がある「忠犬ハチ公」は有名です。飼い主だった大学の先生が亡くなってからも渋谷駅に通い続けた秋田犬です。毎年4月8日のきょう、慰霊祭が銅像の前で開かれます▼調べていたら知らないことがたくさんありました。生まれたのは秋田県で、101年前の1923年です。飼い主が生きていたのは約1年半で、それから10年も駅に通ったそうです。そんな姿を朝日新聞が報じて、人気者になりました。むかしは放し飼いの犬が町にいたのです▼ハチは35年に亡くなりましたが、銅像は前の年に作られたので、いっしょに写った写真が残っています。戦争で銅像は機関車の材料に利用されてしまい、戦後すぐに今の銅像ができました▼かつて渋谷駅はあまり特徴がありませんでした。しかし今ではシンボルです。飼い主に忠実な犬の物語というよりも、応援してきた人間の物語という気がしてきました。

2024.4.8

「天声こども語」にタイトルをつけてみよう。



月　日　曜日

書き始め

「接続語」や「指示語」を見つけて、線〜〜〜〜を引こう